

# 谷津山保全活用方針（案）に対する意見募集結果

## (1) 調査の目的

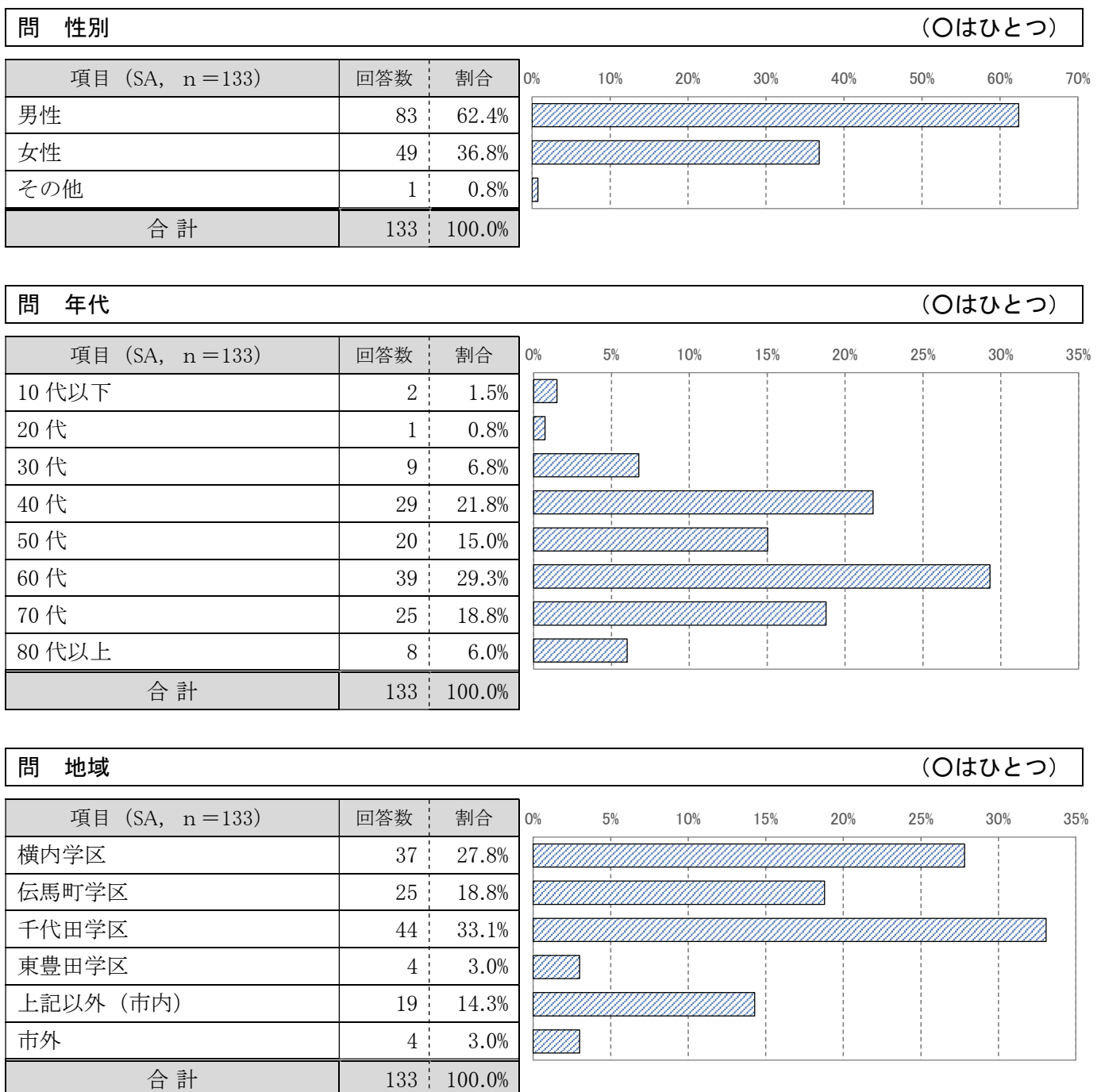
今後の取組の参考とするため、「谷津山保全活用方針(案)」について、市民意向を把握した。

## (2) 調査概要

■調査期間	令和8年1月19日（月）～令和8年2月27日（金）
■周知資料	谷津山保全活用方針(案)
■周知対象	周辺学区（伝馬町・横内・千代田）への組回覧、令和7年9月地権者意向調査対象者157名 その他、市ホームページや谷津山ハイキングでの周知
■回答数	133票

## (3) 調査の結果

### あなたご自身について



問 谷津山保全活用方針（案）についてご意見等がありましたらお書きください。 （自由記入）

（意見の要約）

●市と連携した土地の一体的な保全管理

- ・相続登記が義務化されたが、自分の土地がよく判らないという声もきく。
- ・個人所有の多さに改めて驚いた。地権者の今後の活用意識や処分意向などを把握して欲しい。
- ・保全活用を持続的に進めるためには、土地に関する相談窓口や受け入れなど、市と地権者が協力しやすい環境づくりが必要と思う。

●安全で快適に利用できる環境

- ・道案内が分かりづらく意図せず下山してしまった。案内板や標識を分かりやすくしてもらえると良い。
- ・トイレや休憩所がもう少しほしい。
- ・雨上がりは滑りやすく歩きづらい。小石を敷いたり、急勾配に手すりをつけたりしてほしい。
- ・駐車場がなくて訪問を断念している。有料でもいいので登り口周辺に整備してほしい。

●放置竹林の継続的な管理、伐採竹の有効活用

- ・竹林が崖崩れ防止のアスファルトを突き抜けている。安全第一で速やかな伐採が必要である。
- ・一度整備しても3年で荒れ放題になる。中高大学生など若い力に協力してもらい、継続的な管理が必要。
- ・行政任せにせず、地域住民が維持管理に関わる内容を計画に明記すべきなのではないか
- ・竹を間引き、その材で生活用具や遊び道具を作るイベントをしてはどうか。

●子どもたちの学びや体験

- ・子どもたちが自然の中で主体的に学び育つフィールドとして活用してほしい
- ・里山の楽しさを知り、子どもたちが大人たちと関わり、団体行動を経験するためにも活用してもらいたい。

●保全活動への関心や参加の仕組み

- ・これまで何もしてこなかったが保全活動等にも参加したいと思う。
- ・一般市民も、もっと関心を持ち、参加できるような保全活動があるとよい。
- ・保全活動以外にも、普段から山の環境改善に一人一人が気軽に手伝える機会があると良い。

●その他

- ・都内から移住したが、徒歩圏内に山があるのは生活の質として非常に魅力的。移住者獲得の武器になると思う
- ・毎日登るおかげで足腰が丈夫になった。身近にこの環境があるのはありがたい。
- ・街中に近い地の利を活かし、市民ランナーがトレーニングできるコースとして共存させたい。
- ・色々な人に協力してもらい、このような素晴らしい活動をアピールする体制を作ってもらいたい。

□方針別の整理

項目 (MA, n = 133)	回答数	割合	おもな意見
<b>基本方針 1</b> 谷津山の自然や歴史を守り育てる	53	39.8%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土地問題や地権者との連携</li> <li>・放任竹林対策の実施</li> <li>・身近で貴重な自然環境の保全</li> <li>・環境教育の場としての活用</li> <li>・伐採竹の活用</li> <li>・急傾斜地や山火事への対応</li> </ul>
<b>基本方針 2</b> みはらしスポットと登り口の魅力向上	27	20.3%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・眺望や開放感の確保</li> <li>・市民が楽しめる場づくり</li> <li>・トイレ、ベンチの設置</li> <li>・登山口の草刈り、駐車場確保</li> <li>・自然を残した適度な整備</li> </ul>
<b>基本方針 3</b> 谷津山を歩いて楽しむ道づくり	32	24.1%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安心安全に歩ける環境</li> <li>・案内板や標識の充実</li> <li>・歩きやすい道や階段の整備</li> <li>・楽しめる沿道の景観</li> <li>・ハイキングやランニング利用</li> </ul>
横断的な意見	29	21.8%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保全活用に関われる機会の創出</li> <li>・利用者のマナーや防犯対策</li> <li>・広報やその他媒体でアピール</li> <li>・持続的な維持管理体制</li> </ul>